

I 事業の概要

現代演劇の振興に関する事業

1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業

(1) 高校生・中学生のための巡回公演（芸術文化振興基金助成）

実施時期＝平成 23 年 5 月 2 日～12 月 21 日

実施地域＝1 都 1 道 2 府 24 県

実施作品と回数＝7 作品 計 100 回 観劇生徒数＝106 校 68,053 名

実施内容＝以下の通り

①『ダイアル ア ゴースト～幽霊派遣会社～』制作／うりんこ（10 回）

[作・演出] 山崎清介

[出演] 原田邦英、柴田早苗、大谷勇次、下出裕子、内田成信、長田光世、牧野和彦

②『ハンナのかばん』制作／コーロ（10 回）

[作] カレン・レビン [脚本] 宮越洋子 [演出] 菊池 准

[出演] 恒川勝也、成田扶美子、久保貴史、ほか

③『修学旅行』制作／青年劇場（21 回）

[作・演出] 藤井ごう

[出演] 永田江里、大木 章、伊藤めぐみ、大山 秋 ほか

④『ラリー ぼくが言わずにいたこと』制作／東京演劇アンサンブル（15 回）

[作] ジャネット・タージン [演出] 公家義徳

[出演] 坂本勇樹、清水優華、神成美忍、原口久美子ほか

⑤『センポ・スギハアラ～再び夏へ』制作／銅鑼（9 回）

[作・演出] 平石耕一

[出演] 館野元彦、千田隼生、横手寿男、鈴木啓司、栗木 純、中村真由美、田中久也

⑥ ミュージカル『火垂るの墓』制作／ポプラ（15 回）

[原作] 野坂昭如 [作] 神野純市 [演出] 木島 恭

[出演] 細川 学、奥村功、鈴木大介、川越喜久美 ほか

⑦ ミュージカル『アトム』 制作／わらび座 (20回)

[原案] 手塚治虫 [脚本・演出] 横内謙介

[出演] 鈴木裕樹、五十嵐可絵、椿 千代、岡村雄三、尾樽部和大、長掛憲司、柴田 雄、末武あすなろ、瀧田和彦、角田紀子、舞生ゆう、菅野真以、金城翔子

(2) 東京都立高等学校定時制通信制課程 演劇鑑賞教室 (東京都委託事業)

ミュージカル『火垂るの墓』

[原作] 野坂昭如 [脚本] 神野純市 [演出] 木島 恭

[出演] 細川 学、奥村 功、鈴木大介、川越喜久美、河野暁子、田中孝征、野村明子、北川宏樹、藤村絵梨

[主催] 東京都教育委員会

[企画] 社団法人日本劇団協議会

[制作] ポプラ

[期間] 平成24年1月18日～20日

[会場] 銀座プロッサム中央会館

[総入場者数]1,230名

(3) 演劇と教育シリーズ事業

① 演劇と教育セミナー「演劇と子どもの発達について」

[講師] 青木紀久代 (お茶の水女子大学大学院発達臨床心理学領域准教授)

[司会] 西垣耕造 (東京演劇集団風)

[期日] 平成23年9月20日

[会場] 芸能花伝舎

[参加] 32名

② 演劇と教育シリーズ vol.1 「学校教育におけるコミュニケーション教育の現状」

[講師] 米屋尚子 (日本芸能実演家団体協議会 芸能文化振興部部長)

[進行] 西海真理 (朋友)

[期日] 平成24年1月19日

[会場] 芸能花伝舎

[参加] 23名

③ 演劇と教育シリーズ vol.2 「検証ワークショップ」

[ファシリテーター] 池永英介 (ひまわり)

[進行] 西垣耕造 (東京演劇集団風)

[期日] 平成24年2月15日

[会場] 芸能花伝舎

[参加] 13名

(4) ラウンドテーブル

「学校公演を取り巻く諸条件を考える～長野高視研の場合～」

[講演] 林 直哉 (松本深志高校教諭)

[ゲスト] 上竹明夫 (浜松市立高校教諭)、登美 聡 (宝達高校教諭)

[司会] 田辺素子 (銅鑼)

[期日] 平成 23 年 10 月 21 日

[会場] 芸能花伝舎

[参加] 26 名

2. 現代演劇に関する人材育成事業

日本の演劇人を育てるプロジェクト

(文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」)

[主催] 文化庁

[制作・運営] 社団法人日本劇団協議会

① 文化庁芸術家在外研修(海外留学制度)の成果

『ボルノグラフィ』

[作] サイモン・スティーヴンス

[演出] 上村聡史 (文学座/平成 21 年度派遣)

[美術] 長田佳代子 (平成 21 年度派遣)

[照明] 藤田隆広 (平成 18 年度派遣)

[衣裳] 半田悦子 (平成 12 年度派遣)

[プロデューサー] 吉田健二 (イツフォーリーズ)

[出演] 大崎由利子、大家仁志 (青年座/平成 18 年度派遣)、

鍛冶直人 (文学座/平成 21 年度派遣)、小嶋尚樹、照井健仁、

那須佐代子 (青年座)、町田マリー、森尾 舞 (俳優座/平成 17 年度派遣)

[期間] 平成 23 年 12 月 8 日～13 日 (7 回)

[会場] 恵比寿・エコー劇場

[総入場者数] 698 名

[入場料] 4,000 円 学生 3,000 円

② 「日本の劇」戯曲賞 2011

『にわか雨、ときたま雨宿り』

[作] 鈴木 穰

[演出] 西川信廣 (文学座)

[出演] 押切英希 (文学座)、有馬自由 (扉座)、星 智也 (文学座)、古河耕史、古川龍太、弓場沙織、鈴木ひかり、柿丸美智恵 (毛皮族)

[プロデューサー] 菅野重郎 (アール・ユー・ピー)

[期間] 平成 24 年 3 月 23 日～27 日 (7 回)

[会場] 恵比寿・エコー劇場

[総入場者数] 716 名

[入場料] 3,500 円 3,000 円 学生 2,500 円

③ 新進演劇人育成公演

< 劇作家部門 >

『父が燃える日』

[作] 古川貴義 (箱庭円舞曲／育成対象者)

[演出] 磯村 純 (青年座)

[出演] 安原義人 (テアトル・エコー)、小豆畑雅一(青年座)、宇宙(青年座)、
山本与志恵(青年座)、松熊つる松(青年座)、万善香織(青年座)、石橋祐、
前田一世 (青年座映画放送)、名塚佳織、塩田朋子(文学座)

[プロデューサー] 森 正敏 (青年座)

[期間] 平成 23 年 9 月 14 日～19 日 (7 回)

[会場] 青年座劇場

[総入場者数] 963 名

[入場料] 4,000 円 学生 3,000 円

< 演出家部門 >

ミュージカル『熱愛報道』

[作・演出] 中屋敷法仁 (柿喰う客／育成対象者)

[出演] 七味まゆ味 (柿喰う客)、村上誠基 (柿喰う客)、新良エツ子 (てらりすと)、
北尾亘 (Baobab)、大浴ちひろ、吉田雄、田島麻子、金村瞳、大西健次、
宮川和巳、田中愛実、田村歩惟 (以上、イツフォーリーズ)

[プロデューサー] 吉田健二 (イツフォーリーズ)

[期間] 平成 24 年 2 月 24 日～28 日 (7 回)

[会場] アトリエフォンテーヌ

< 俳優部門 >

A.『ソープオペラ』

[作] 飯島早苗・鈴木裕美

[演出] 西海真理 (朋友)

[育成対象者] 板橋恭史、吉本麻里、細田知栄子、服部訓広 (以上、朋友)

[その他の出演] 椎原克知(文学座)、こやまあつこ(朋友)、松橋輝(朋友)、加藤藍子(朋友)、
豊田茂(青年座)、平塚美穂(朋友)

[プロデューサー] 夏川正一 (朋友)

[期間] 平成 23 年 7 月 13 日～19 日 (10 回)

[会場] 中野・劇場MOMO

[総入場者数] 721 名

[入場料] 3,800 円 3,500 円 学生 2,500 円

B. 『リアル・シンデレラ・ストーリー』

[作] 倉田 淳 (Studio Life) [演出] 平河 夏 (Studio Life)

[育成対象者] 堀川剛史、緒方和也、神野明人、松村泰一郎、原田洋二郎、平居正行、
織田和晃 (以上、Studio Life)

[他の出演者] 奥田努、関戸博一、石飛幸治、富士亮太、倉本徹、青木隆敏、林勇輔、
鈴木智久、山本芳樹 (以上、Studio Life)

[プロデューサー] 吉田隆太 (Studio Life)

[期間] 平成 23 年 8 月 17 日～28 日 (18 回)

[会場] 中野ウエストエンドスタジオ

[総入場者数] 2,130 名

[入場料] 3,800 円

C. 改訂版『嗚呼冒険王』

[作・演出] 岡部耕大

[育成対象者] 高橋裕太、館形祐子、山本翔三、又吉隼之介

[他の出演者] 高橋千絵、武藤恵、鈴木雅子、五歩一豊、岡部大吾、大迫大仁郎、
小池雄介、中島文博、今井徳太郎、川久保宏之、橋本利貴、福田健人、長南翔太、
石井祐弥、山副純子

[プロデューサー] 岡部耕大 (岡部企画)

[期間] 平成 23 年 10 月 5 日～11 日 (10 回)

[会場] ワーサルシアター

[総入場者数] 524 名

[入場料] 3,500 円 3,000 円

D. 『三人姉妹』

[作] アントン・チェーホフ [訳] 神西 清 [演出] 鐘下辰男

[育成対象者] 工藤 真、桑原博之、長浦 恵、森裕紀子 (以上俳優館)

[他の出演者] 稲吉直人 (俳優館)、児玉俊介 (芝居屋ししまるカンパニー)、
高橋浩時 (GEKIDANZITTA)、なかとしお、原 智彦 (ハラプロジェクト)、
松井真人 (あおきりみかん)、山内庸平 (あおきりみかん)、寺本久美子、
中田裕子 (俳優館)、堀 優子 (劇座)、もりつとむ (俳優館)、いのこ福代、
祖川詩織、高根まどか、悠情 (バイオリン)

[期間] 平成 23 年 2 月 3 日～11 日 (9 回)

[会場] 愛知県芸術劇場小ホール

[総入場者数] 1,141 名

[入場料] 3,800 円 高校生以下 2,800 円

④ 新進劇団育成公演

A. 『刃、刃、刃！』

[育成対象劇団] アトリエセンターフォワード (主宰/矢内文章)

[作・演出] 矢内文章

[出演] 椿真由美 (青年座)、眞藤ヒロシ、佐藤麻衣子 (文学座)、進藤健太郎 (無名塾)、カトウシンスケ、堀口和也、端木健太郎 (演劇集団円)、広田 豹、大家仁志 (青年座)、矢内文章

[スーパーバイザー] 森 正敏 (青年座)

[期間] 平成 23 年 6 月 23 日～30 日 (11 回)

[会場] シアター風姿花伝

[総入場者数] 824 名

[入場料] 4,000 円 3,800 円

B. 『極めてやわらかい道』

[育成対象劇団] ゴジゲン (主宰/松居大悟)

[作・演出] 松居大悟

[出演] 川島潤哉、辻修 (動物電気/モッカモッカ)、野中隆光 (THE SHAMPOO HAT)、東迎昂史郎、松居大悟、村上 航 (猫のホテル/表現・さわやか)、目次立樹、吉田 亮 (ハイバイ)

[スーパーバイザー] 伊藤達哉 (ゴーチブラザーズ)

[期間] 平成 23 年 10 月 6 日～23 日 (21 回)

[会場] 下北沢駅前劇場

[総入場者数] 1,000 名

[入場料] 3,500 円 3,000 円 学生 2,500 円

⑤ 新進演劇人集中講座

A. 日本の近代・現代劇へのアプローチ 西川信廣ワークショップ

[講師] 西川信廣 (文学座/演出家)

[期間] 平成 23 年 7 月 12 日～24 日

[会場] 文学座稽古場

[参加] 20 名 (スカラシップ生 1 名)

B. モスクワ芸術座附属演劇大学夏季ワークショップ in 東京

[講師] セルゲイ・シェンタリンスキー (モスクワ芸術座附属演劇大学教授)
ヴィクトル・ニジェリスコイ (立教大学助教)

[期間] 平成 23 年 7 月 25 日～8 月 4 日

[会場] 芸能花伝舎

[参加] 13 名 (スカラシップ生 1 名)

C. フィリップ・ゴーリエ演劇ワークショップ

[講師] フィリップ・ゴーリエ (フィリップゴーリエ国際演劇学校校長)

[期間] 平成 23 年 8 月 2 日～13 日

[会場] 青年座劇場

[参加] 32 名 (スカラシップ生 1 名)

D. マールイ・シアターズ・ワークショップ

[講師] ヴァレンチン・アフォーニン (マールイ劇場附属シェーブキン記念演劇大学教授)

[期間] 平成 23 年 8 月 5 日～20 日

[会場] アトリエ俳小

[参加] 16 名 (スカラシップ生 1 名)

E. エデュケーション・ワークショップ 2011

[講師] ケネス・テイラー (英国ミドルセックス大学 PGCE ドラマ課程主任教官)

[期間] 平成 23 年 8 月 8 日～17 日

[会場] 朋友芸術センター

[参加] 40 名 (スカラシップ生 1 名)

F. 鴻上演劇研究所ワークショップ

[講師] ①板垣恭一 (演出家) ②黒川竹春 (演出家)

③鴻上尚史 (サードステージ/劇作家・演出家)

[期間] ①平成 23 年 8 月 27 日、28 日 ②平成 23 年 9 月 17 日

③平成 23 年年 9 月 23 日～25 日

[会場] ①スタジオ coaca ②芸能花伝舎 ③ノアスタジオ 4st

[参加] 49 名 (スカラシップ生 1 名)

3. 現代演劇に関する調査研究事業

(1) 加盟団体上演実績の調査 (実演家著作隣接権センター(CPRA) 共通目的基金助成)

平成 22 年加盟団体の上演実績 (作品・期日・場所・料金・観劇者数)、全国巡演の状況および観客組織による上演実績を調査し、機関誌「j o i n」別冊に掲載した。

別冊『j o i n』2010 年加盟団体上演記録 平成 23 年 4 月 30 日発行

(2) 加盟劇団学校公演上演実績の調査

(実演家著作隣接権センター(CPRA) 共通目的基金助成)

平成 22 年度加盟団体学校公演実績 (作品・期日・都道府県別・学校名) を調査し、機関誌「j o i n」別冊に掲載した。

別冊『j o i n』2010 年度加盟団体学校公演記録 平成 23 年度 8 月 1 日発行

4. 現代演劇に関する広報事業

(1) 機関誌「join」の発行 No.72～74 各 3,000 部

(映像実演権利者合同機構 (PRE) 芸能振興等の事業推進に関する社員団体への支援)

No.72 平成 23 年 7 月 31 日発行

THEATRE NEXT 08 二村周作「空間全体で絵をつくる」

寄稿特集「東北の演劇の今【震災後の報告】」

劇場という名の文明 27「神戸アートビレッジ」

No.73 平成 23 年 11 月 30 日発行

THEATRE NEXT 09 森 新太郎「混沌としたものを選んでる」

検証座談会「『九州の演劇』の今」

劇場という名の文明 28「銀座博品館劇場」

No.74 平成 24 年 3 月 31 日発行

THEATRE NEXT 10 成河 (ソハ)「分けることに今は興味が向いてない」

アンケート特集「私が選ぶベストワン 2011」

劇場という名の文明 27「せんがわ劇場」

FLASH 2011.4～2012.3 日本劇団協議会事業

(2) 日本劇団協議会ホームページの更新 随時

そ の 他

(1) 文化庁説明会

「文化芸術活動への助成に係る新たな審査・評価等の仕組みの在り方について」

[説明] 日本芸術文化振興会基金部芸術活動助成課課長 吉野孝行

日本芸術文化振興会基金部芸術活動助成課課長補佐 吉井 淳

[期日] 平成 23 年 6 月 17 日

[会場] 芸能花伝舎

[参加] 71 名

(2) 「日本劇団協議会ニュース」No.215～225 随時発行 各 200 部

(3) NHK・民放各社との出演料の交渉、諸問題に関する懇談等

(4) 幹旋事業

平成 24 年度文化庁新進芸術家海外研修制度の推薦

◎ 1 年派遣／350 日（応募人数：加盟 2 名／非加盟 2 名）

青木 豪（劇作・演出／フリー）＝イギリス（ロンドン）

◎ 特別派遣／80 日（応募人数：加盟 1 名）

森 新太郎（演出／演劇集団円）＝アイルランド共和国（ゴールウェイ）

(5) 他の芸術団体との交流提携

舞台芸術全般にわたる諸問題に対応するため、日本劇団協議会の選出または推薦により、下記団体の役員・委員として年間の活動に参加した。

社団法人芸能実演家団体協議会 理事／福島明夫（専務理事）

芸術家会議 副会長／西川信廣（会長）

〃 常任幹事／田中章子（文学座）

〃 〃 兼坂久美子（事務局長）

一般社団法人映像実演権利者合同機構（PRE） 理事／菅野重郎（常務理事）

東京都芸術文化団体協議会 幹事／西川信廣（会長）

東京芸術劇場運営審議会 副会長／大笹吉雄（常務理事）

PAN（芸術文化振興連絡会） 代表運営委員／福島明夫（専務理事）

日韓演劇交流センター 会長／大笹吉雄（常務理事）

委員／夏川正一（理事）

俳優関連団体連絡協議会 運営委員／生井健夫（監事）

子どもと舞台芸術－出会いのフォーラム実行委員会

実行委員／田辺素子（学校公演委員会委員 銅鑼）

北原千冬（学校公演委員会委員 ひまわり）

* 基調シンポジウム「青少年に向けた芝居とは？」 パネリスト／西川信廣（会長）他

平成 23 年 7 月 25 日 於：オリンピック記念青少年総合センター